

## 安平町生活復興調査結果等について

今月号も「平成30年北海道胆振東部地震検証業務」の一環として今年度夏に実施した「安平町生活復興調査」の結果等についてお知らせします。今回は「どのような人・組織（支援者）を頼りにしたのか」についてです。

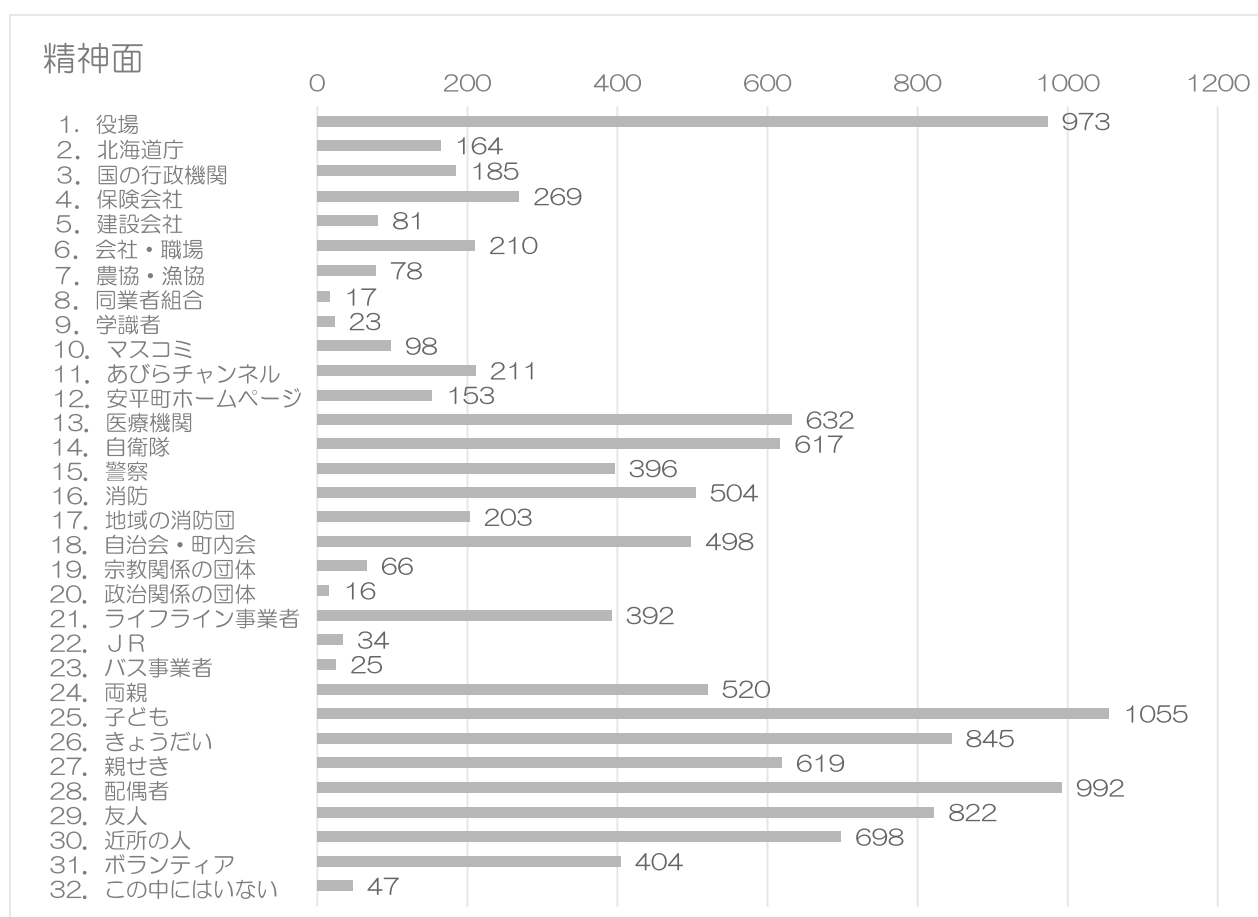
調査結果については、「胆振東部地震検証本部会」により分析、検討し、3月末に町に対し検証結果として報告および提言がなされる予定です。

問合せ 総務課情報グループ ☎2511

### ○調査概要

- 調査期間：令和3年7月21日～8月31日
- 調査方法：郵送による送付、返送方式
- 発送件数：6,644件
- 回収件数：2,000件（うち有効回答件数 1,992件）
- 回収率：30.10%

○今回の経験をふまえて、もし次に災害が起こったとして、あなたが頼りにできるのは以下の人・組織のどれですか。 頼りになるものにすべて○をつけてください。



調査の結果、精神面、物資面、情報面の全てにおいて、血縁者（配偶者、子ども、きょうだい、親せき）、地域の人（近所の人、自治会・町内会）、役場などを頼りにしていると回答した人が多数となっております。

また、ライフライン事業者、自衛隊、ボランティアを物資面と精神面で、消防、警察、医療機関を精神面で頼りにしているという回答をした方も平均値を超える値を示しております。

情報面については、マスコミ、北海道庁のほか町ホームページやあびらチャンネルを頼りにしていると回答した方も平均値を超えており、町の情報配信に期待されている方が多いこともわかりました。